

令和 8 年度 （論理・表現Ⅱ） シラバス

教 科	英語	科 目	論理・表現Ⅱ		
単 位 数	3	学 年	2	類 型	文系
教 科 書	be Smart English Logic and ExpressionⅡ (いいずな書店)				
学習目標	(1)言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を養う。 (2)コミュニケーションに必要な言語的な知識や技能を身に付け、表現につなげる。また知識・技能習得のための学習方法を身に付ける。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	Lesson1 Future Plans Lesson2 Free Time at Home Lesson3 Student Life Lesson4 What You've Learned through Experience Lesson5 Modern Conveniences スピーチをしてみよう！	・時制 ・将来の夢について読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・不定詞（名詞用法）、動名詞、名詞節 ・家で過ごす時間について読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・助動詞 ・学校生活について読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・形容詞、分詞の形容詞的用法 ・体験から学んだことについて読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・さまざまな表現を使った形容詞、形容詞句 ・現代社会の利便性について読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・スピーチ原稿の基本的な構成方法や、発表時の態度を理解する。
2 学期	Lesson6 The Information Society Lesson7 Language and Thought Lesson8 Emotions and the Workings of the Mind Lesson9 What Exactly Does Leadership Mean? Lesson10 Introducing Japan	・関係代名詞、関係副詞 ・情報社会について読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・副詞 ・ことばと思考について読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・不定詞（副詞用法）、分詞 ・感情と心の働きについて読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・さまざまな意味を表す副詞節 ・リーダーシップについて読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・比較表現 ・日本について読む・聞く・話す・書くことができるようにする。

	Lesson11 Making Innovation Happen プレゼンテーションをしてみよう！	・仮定法 ・イノベーションについて読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・プレゼンによく用いられる表現方法を理解する。実際にプレゼンを行ったりする。
3 学期	Lesson12 Embracing Diversity in Society Lesson13 Tourism and Japanese Society Lesson14 Food and Health Lesson15 SDGs and Issues Facing the World パラグラフを書いてみよう！	・仮定法現在、時制の一致、話法 ・社会の多様性について読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・さまざまな構文 ・観光と日本社会について読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・使役動詞、知覚動詞 ・食と健康について読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・英語らしい表現、無生物主語、受動態 ・SDGsと世界の問題について読む・聞く・話す・書くことができるようにする。 ・パラグラフの基本的な構成方法や、注意点を理解する。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・授業観察 ・課題提出
思考・判断・表現	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・授業観察 ・課題提出
主体的に学習に取り組む態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・授業観察 ・課題提出